

# Town Design vol.2

## アンティーク レトロ雑貨店 インタビュー

おな 丘や商店 すぎうち 恵美子さん

**Town Design** では、「街のお店とつながり、地域の輪を広げよう」をコンセプトに、いろんなお店にクローズアップしています。



### ■こちらのお店はいつから始められましたか？

2017年4月から始めました。

### ■会社名の由来についてお聞かせください。

実家の父親が営んでいた店の名前が丘屋商店といいまして、それに因んで「丘や商店」と名付けました。

### ■天満橋・谷町四丁目でお店を始めようと思ったきっかけは何かありますか？

偶然なのですが友人にこの近辺の事を聞いていたのと、少し古びた感じもする印象も気に入ってお店を開くことに決めました。

### ■古い道具や雑貨を販売するきっかけは何かありましたか？

もともと20代の頃からアンティークを収集するのが趣味で、自分で使う物を集めることが目的でした。それが高じてお店を開くことになりました。

### ■鑑定に必要な資格や品物の値付けの方法を教えてください。

古物商の免許を持っています。仕入れた品物の来歴を調べるために必要となります。盗品だと分かった場合は持ち主に返還しなければなりませんので、それを事前に防ぐためです。

値付けは、市場の需要と供給のバランスによって決まるところが大きいです。

近頃はネットでの個人売買が増えて一般の人も多数出品されているようです。その影響もあってか同じ様な品物でもかなりの価格幅が出てきています。

### ■お店で一番高い商品と一番安い商品は？

色々な品物が有りますが、数百円～数万円位といったところです。

例えば高い品物は、アスプレイの銀食器などの銀製品です。

お求めやすい商品は、ガラスの製品および明治期の印判手皿などです。

